

令和 8 年度 （ 論理国語 ） シラバス

教 科	国語	科 目	論理国語		
単 位 数	2	学 年	2	類 型	文理共通
教 科 書	論理国語（大修館書店）				
学習目標	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的・批判的、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自己の考えを深める。言語がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	・芸術と文化 ・科学の可能性	・筆者の主張をふまえて、美しさという概念について理解を深められるようにする。 ・論理の展開を的確に押さえ、科学技術の進歩と人間の本質について考えを深められるようにする。 ・立場を明確にし、根拠を示しながら自分の意見をまとめることができるようにする。
2 学期	・日本語の多様性 ・思考の枠組	・方言と社会の変容との関係に興味を持ち、探究心を育むようにする。 ・具体例の本文中での役割を理解し、筆者の主張を読み取ることができるようにする。 ・整理・分類した情報をもとに自分の意見をまとめることができるようにする。
3 学期	・グローバル化の先へ	・グローバル時代における文化の多様性の価値を理解し、自己の生き方や他者との関わりを学び、考えを深められるようにする。 ・読解に必要な総合的な力を身に付けられるようにする。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、意味内容について認識や思考を深めている。	・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	「読むこと」において文章の種類をふまえ、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 「書くこと」において立場や論点を明確にしながら主張をまとめることができている。	・定期考査 ・確認テスト ・課題の解答 ・発表の内容等
主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、具体例や比喻表現等に注意しながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・授業に取り組む態度 ・授業における発言 ・ノートや課題等における記述 ・自己評価